USB

〔USB／iPod〕

HS709D-A
HS709D-W
HS309-A
HS309-W

USB

☆印：HS709D-A／HS709D-W

USBメモリデバイスの音楽再生について(1)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

パソコンからUSBメモリデバイス(USBフラッシュメモリ)にMP3/WMA/AAC☆形式で編集された音楽データを本機で再生することができます。

※ソニー社製のATRAC AD対応のウォークマン(OMA形式)☆にも対応しています。

■MP3/WMA/AAC/ATRAC3/ATRAC3plusは音声圧縮フォーマットです。

■AACとはAdvanced Audio Codingの略でMPEG2、MPEG4で使用される音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3/WMAなどより高い圧縮率で音楽ファイルを作成・保存することができます。非圧縮のCDオーディオに迫る高音質を得ることができます。

※MP3/WMAの説明につきましては98ページを参照ください。

■USBメモリデバイスについて

- **本機から出ている付属のUSB接続ケーブルを使用してUSBメモリデバイスを接続してご使用ください。**
  ※別売のiPod用USBケーブルを使用すると、USBモードでiPodを再生させることができます。
  「■ USBモードで再生させる場合」259ページ
- マスストレージクラスのUSBフラッシュメモリ(USBメモリデバイス)および、ATRAC AD対応のウォークマン☆に対応しています。
- 16GBまでの容量のUSBフラッシュメモリに対応しています。
- パーティションが複数あるデバイスには対応していません。
- 電流が500mAを超えるデバイスには対応していません。
- パソコンに接続した際、ドライバを要求されるデバイスには対応していません。
- セキュリティ機能など特殊な機能が付いているUSBメモリデバイスには対応していません。
- USBメモリデバイスに記憶されている音楽データを本機で編集することはできません。
- USBメモリデバイスの音楽再生中にUSBメモリデバイスを外さないでください。
  ※USBモードを終了(OFF状態に)させてから外してください。
- FAT16/FAT32のファイルシステムに対応しています。
- USBハブ、USB延長ケーブルを介した接続には対応していません。
- すべてのUSBメモリデバイスの動作保証するものではありません。
- 本機で再生する音楽データは必ずバックアップをしてください。使用状況によってはUSBメモリデバイスの保存内容が失われる恐れがあります。消失したデータについては補償できませんのであらかじめご了承ください。

□ウォークマン(ATRAC AD対応)について☆

- **本機はソニー社製ATRAC AD対応のウォークマン(Eシリーズ/Aシリーズ/Sシリーズ)を接続し、再生することができます。**
  ※2009年2月現在に発表されているものに限ります。
  ※Walkman Phoneには対応していません。
- ウォークマンの種類によりウォークマンの対応している音楽フォーマットが異なります。ウォークマンに転送できる音楽フォーマットはウォークマンに依存しますのでウォークマンの取扱説明書を参照してください。

- ウォークマンに転送されたATRAC Advanced Lossless／WAV（PCM）形式の曲には対応していません。

“WALKMAN”“ウォークマン”はソニー株式会社の登録商標、“ATRAC3plus”、“ATRAC Advanced Lossless”は、ソニー株式会社の商標です。

■MP3／WMA／☆AACの再生について

- 最大フォルダ階層：8階層／1フォルダ内の最大ファイル数：255（ファイル＋フォルダ）／最大フォルダ数：200となります。
- ルートフォルダは一つのフォルダとして数えられます。
- m3u／MP3iフォーマット／MP3 PROフォーマット／ディエンファシスには対応していません。
- 極端にサイズの大きいファイル、極端にサイズの小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- Windows Media Player以外で作成したWMAファイルを再生させた場合、再生、表示等が正常に行われない場合があります。
- WMAはWindows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応しておりません。
- 2チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データは再生できません。
- AACファイルのADIFフォーマットには対応しておりません。
- 複数のオーディオプログラムが入っているAACファイルの再生はできません。
- 同一ファイル内にオーディオ以外の情報（画像など）が同時に収録されているAACファイルの再生はできません。
- AACの対応プロファイルはLow Complexityのみです。
- AAC（m4a）ファイルに画像データ（iTuneのアートワークを除く）、映像データ、その他音楽データでないものが含まれる場合は再生できません。
- 選曲モードのリストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が予想されている順とは異なった順で表示されることがあります。
  ※正しく表示させるにはファイルの先頭に“01～99”など番号を付け、一度にメディアに書き込むことをおすすめします。

■ファイル名について

- MP3／WMA／AAC／OMAと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“mp3”／WMAの拡張子“wma”／AACの拡張子“m4a”／OMAの拡張子“oma”が付いたものだけです。
  ※拡張子名は大文字でも小文字でもかまいません。
  ※異なった拡張子を付けるとファイルを誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
- 表示可能文字数は全角32文字、半角64文字となります。

☆印：AACおよびOMA、ウォークマンはHS709D-A／HS709D-Wの場合です。
HS309-A／HS309-Wの場合、ウォークマン（USB音楽プレーヤー）には対応していません。

USBメモリデバイスの音楽再生について(2)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

■ID3タグについて

MP3ファイルにはID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

- ID3タグバージョン1.xの表示可能文字数は半角31文字です。
- ID3タグバージョン2.xの表示可能文字数は半角64文字です。
- ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。
- 本機は日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

  ※本機が対応しているID3タグはトラック名／アーティスト名／アルバム名／ジャンル名です。

  ※WMA／AAC☆タグの表示可能文字数は半角64、全角32文字です。

■再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3／WMAにつきましては ☞102、103ページを参照ください。AAC☆につきましてはサンプリング周波数16～48kHz、対応ビットレート8～320kbpsとなります。

※32kHz以下のサンプリング周波数のMP3／WMA／AAC☆を再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

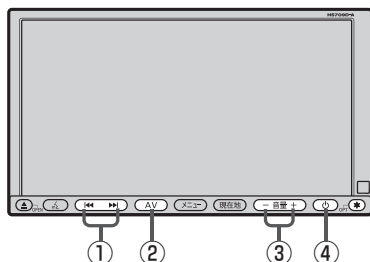
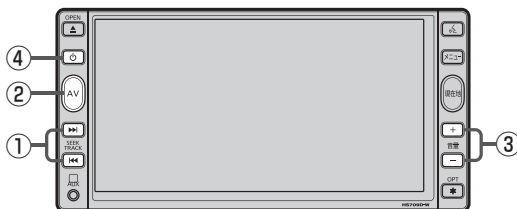
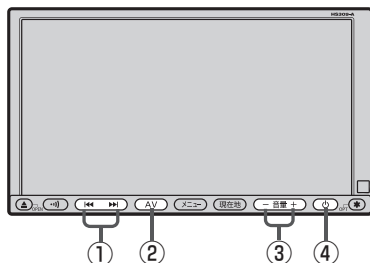
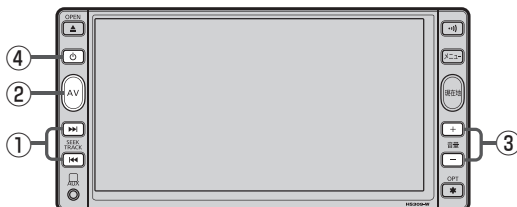
※64kbps以下のビットレートで作成されたMP3／WMA／AAC☆／ATRAC3／ATRAC3plusを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

☆印：AAC／ATRAC3／ATRAC3plusはHS709D-A／HS709D-Wの場合で
ATRAC3／ATRAC3plusはウォークマン(OMA形式)を表します。

USBメモリデバイスを使う(1)

各部の名称とはたらき

主な操作画面は代表としてUSBフラッシュメモリ接続時を記載しています。
※ATRAC AD対応ウォークマン接続時のみの機能の場合は、別途説明しています。

HS709D-A

HS709D-W

HS309-A

HS309-W

① [⏮／⏭]ボタン／
[⏮] [⏭]ボタン(トラック)

好きな曲を選びます。また、このボタンを押し続けると早戻し(⏮)／早送り(⏭)します。
(242、243ページ)

② [AV]ボタン◎

●AV SOURCE画面を表示します。
※ナビゲーション画面／CD／DVD／MP3／WMA／Radio／SD／AUX／VTR／MUSIC STOCKER／TV／Bluetooth Audio／Photo／iPodモードからUSBモードに切り替えるときに使用します。

③ [－音量＋]ボタン／[＋] [－]ボタン(音量)

音量の増減を調整します。
－：音量を下げます。　＋：音量を上げます。

④ [⏻] ボタン(AV電源)

●AV電源をON／OFFします。
●2秒以上の長押しで画面を消します。(23ページ)

アドバイス

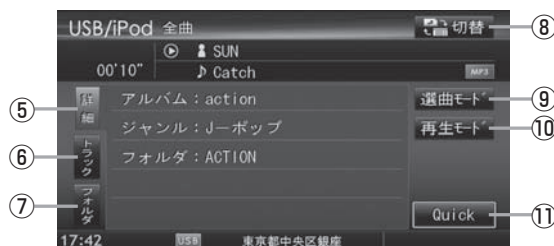
◎印：AV SOURCE画面のモードは型式によって異なります。☞18、20ページ参照

〔USBメモリデバイスの音楽再生について〕 USB 〔各部の名称とはたらき〕

USBメモリデバイスを使う(2)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

HS709D-A／HS709D-W
HS309-A／HS309-W

USBモードTOP画面（詳細表示時（例））

⑤ **詳細 ボタン**

トラックの詳細情報を表示します。
（237、238ページ）

⑥ **トラック ボタン**

トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。（244～247ページ）

⑦ **フォルダ ボタン**☆

フォルダリストを表示し、フォルダの選択が可能です。（244～247ページ）

⑧ **切替 ボタン**☆

壁紙を表示させて音楽を聞くことができます。
（491ページ）

⑨ **選曲モード ボタン**

選曲モードから再生したい曲を絞り込んで検索することができます。（248～251ページ）

⑩ **再生モード ボタン**

リピート／ランダム／スキャン再生の選択をすることができます。（252、253ページ）

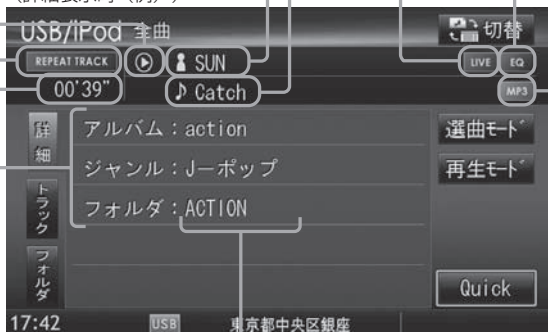
⑪ **Quick ボタン**

Quick MENUを使用することができます。
（490ページ）

アドバイス

- ☆印：HS709D-A／HS709D-Wの場合です。
  ※ソニー社製ATRAC AD対応のウォークマン（Eシリーズ／Aシリーズ／Sシリーズ）を接続している場合、フォルダ ボタンが アルバム ボタン表示に変わります。246、247ページ参照
- 別売のiPod用USBケーブルを使用してiPodを再生させている場合の操作方法につきましては「iPodを使う」260～279ページを参照ください。また、「iPodについて」256～259ページも参照ください。

表示部(再生画面)について

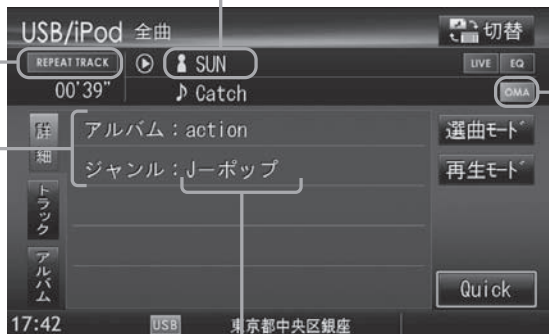
USBフラッシュメモリの場合

☆印：HS709D-A／HS709D-W

アドバイス

- アーティスト名／トラック名／アルバム名／ジャンル名／フォルダ名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アーティスト名／アルバム名が記録されていない場合は、“No Title”と表示されます。
  ※＊1印：トラック名がない場合はファイル名を表示します。(USBフラッシュメモリの場合)
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合タイトル名(アーティスト名／トラック名／アルバム名／フォルダ名)をタッチしてスクロールさせ、確認することができます。
  ※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- 別売のiPod用USBケーブルを使用してiPodを再生させている場合の表示部につきましては「iPodを使う」262ページを参照ください。

USBメモリデバイスを使う(3)

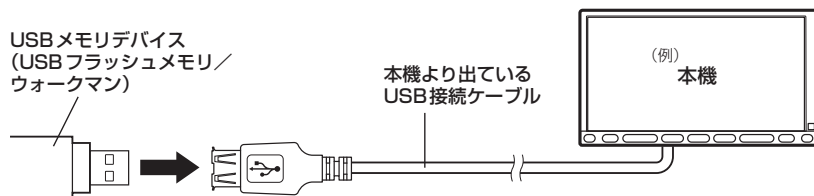
HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

ウォークマンの場合☆

☆印：HS709D-A／HS709D-W

アドバイス

- アーティスト名／トラック名／アルバム名／ジャンル名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アーティスト名／アルバム名が記録されていない場合は、"No Title"と表示されます。
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合タイトル名(アーティスト名／トラック名／アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、確認することができます。
  ※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- 別売のiPod用USBケーブルを使用してiPodを再生させている場合の表示部につきましては☞「iPodを使う」262ページを参照ください。

USBメモリデバイスを本機に接続するには

本機より出ている付属のUSB接続ケーブルにUSBメモリデバイスを接続する。

アドバイス

- パソコン接続(68～76ページ)にて使用の付属のPC接続ケーブルはUSBメモリデバイスの音楽再生では使用しません。
  ※BeatJamを利用するために付属のPC接続ケーブルを接続している場合はそちらを外してください。
  「■ 接続をやめる(終了する)場合 」76ページ
- USBメモリデバイスの取り扱いにつきましては232～234ページおよび14、15ページを参照ください。
- USB接続ケーブルに、別売のiPod用USBケーブルを接続すると、USBモードでiPodを再生させることができます。259ページ
- ウォークマンの種類によっては、ウォークマン本体に付属されているUSBケーブルを使用して本機にUSB接続する必要があります。

USBメモリデバイスを使う(4)

HS709D-A　HS309-A
HS709D-W　HS309-W

USBメモリデバイスを聞く

■ 他のモード画面を表示している場合

□ USBモード画面でAV電源OFFにしていた場合

①パネルの ⏻ ボタン(AV電源)を押す。

：前回のつづきからUSB機器の再生を始めます。

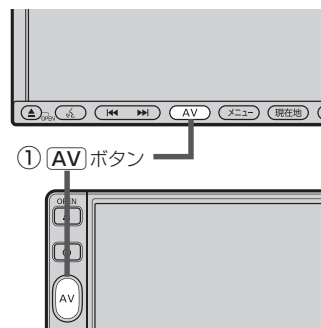
□ ナビゲーション画面またはUSBモード以外のモード画面の場合(OFF含む)

①パネルの AV ボタンを押す。

：AV SOURCE画面またはラストモード*画面が表示されます。

＊：前回最後に選択していたモード画面(OFF含む)

②画面の ボタンをタッチする。

：USBメモリデバイスの再生を始めます。

アドバイス

別売のiPod用USBケーブルを使用してiPodを再生させた場合の操作方法につきましては☞259〜275ページを参照ください。

■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

☞「音量を調整する」24ページ／「映像の調整のしかた」25〜27ページ
「オーディオの調整をする」30〜41ページ

アドバイス

USBメモリデバイスの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

☞「音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する」22ページ

USBモードを終了する

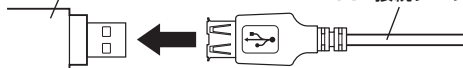
1 パネルの[⏻]ボタン(AV電源)を押す。

:画面に"OFF"と表示されUSB機器の再生を止めます。

USBメモリデバイスの接続をやめるには

1 パネルの[⏻]ボタン(AV電源)を押す。

:AV電源をOFFします。

2 USBメモリデバイスを外す。

アドバイス

- USBメモリデバイスを外して再度再生を始めると、前に再生していたつづきから再生を始めます。
  ※USBメモリデバイス認識中(再生中)に外した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。
- 音楽再生中にUSBメモリデバイスを外すとデータがこわれたり、USBメモリデバイスが破損する恐れがあります。必ずUSBモードを終了(OFF)にして外してください。

USBメモリデバイスを使う(5)

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す／進める)

1 パネルの ⏮／⏭ ／ ⏮ ⏭ ボタン(トラック)を押す。

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

■ 前のトラックに戻る場合

⏮ボタンを2回押す。
※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次のトラックに進む場合

⏭ボタンを押す。

アドバイス

画面をタッチしてリスト表示より選択することもできます。
- USBフラッシュメモリの場合 ☞244、245ページ
- ウォークマンの場合 ☞246、247ページ

早戻し／早送りをする

1 パネルの [⏮／⏭] ／ [⏮] [⏭] ボタン(トラック)を押し続ける。

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

■ 早戻しで戻る場合

⏮ボタンを押し続ける。

■ 早送りで進む場合

⏭ボタンを押し続ける。

再生状態表示
▶：通常再生
▶▶：早送り
◀◀：早戻し

再生画面(例)

アドバイス

それぞれのボタンから手を離したところで再生を始めます。

USBメモリデバイスを使う(6)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

USBフラッシュメモリのリスト表示より好きなトラックまたはフォルダを選び再生させる

※ウォークマンのリスト表示につきましては246、247ページを参照ください。

USBモード TOP画面(詳細表示(例))

1 **画面の トラック ボタンまたは フォルダ ボタンをタッチする。**

:トラックリストが表示されます。

※すでにトラックリスト表示になっている場合は手順 1 を省略することができます。

■ トラック ボタンをタッチした場合

:トラックリストが表示されます。

■ フォルダ ボタンをタッチした場合

:全てのフォルダがリスト表示されます。

アドバイス

USBのTOP画面は選択するボタン(詳細 / トラック / フォルダ)によって詳細表示/トラックリスト表示/フォルダリスト表示となります。

2 再生したいトラックまたはフォルダをタッチする。

：選択したリストのトラックが再生されます。

TOP画面（トラックリスト表示時（例））

▲／▼ボタンタッチでページ戻し／送り表示

 アドバイス

TOP画面を詳細表示に戻したい場合は **詳細** ボタンをタッチしてください。
（左記アドバイス参照）

USBメモリデバイスを使う(7)

ウォークマンのリスト表示より好きなトラックまたはアルバムを選び再生させる ☆

※フラッシュメモリのリスト表示につきましては244、245ページを参照ください。

1 **画面の トラック ボタンまたは アルバム ボタンをタッチする。**

※すでに表示させたいリスト表示になっている場合は手順 1 を省略することができます。

USBモード TOP画面(詳細表示(例))

■ トラック ボタンをタッチした場合

:トラックリストが表示されます。

アドバイス

選曲モード(☞248ページ)で選択したボタン(全曲/アルバム/アーティスト/ジャンル/グループ/プレイリスト)のトラックリスト表示となります。

■ アルバム ボタンをタッチした場合

:アルバムリストが表示されます。

アドバイス

選曲モード(☞248ページ)で選択したボタン(全曲/アーティスト)のアルバムリスト表示となります。
※選曲モードでアルバムを選択した場合は全てのアルバム表示となります。

☆印:HS709D-A/HS709D-W

アドバイス

USBのTOP画面は選択するボタン(詳細 ／ トラック ／ アルバム)によって詳細表示／トラックリスト表示／アルバムリスト表示となります。

- 選曲モード(☞248ページ)で“アーティスト”を選択すると、選んだアーティストのトラックリスト／アルバムリスト表示となります。
- 選曲モード(☞248ページ)で ジャンル ／ グループ ／ プレイリスト を選択した場合は、 アルバム ボタンは選択できません。

2 再生させたいトラックまたはアルバムをタッチする。

：選択したリストのトラックが再生されます。

TOP画面(トラックリスト表示時(例))

▲／▼ボタンタッチでページ戻し／送り表示

アドバイス

TOP画面を詳細情報表示に戻したい場合は 詳細 ボタンをタッチしてください。
(上記アドバイス参照)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

選曲モードより選択し再生させる

聞きたい曲を選曲モードから絞り込んで検索できるので便利です。

1 画面の 選曲モード ボタンをタッチする。

：画面右側に選曲モード画面が表示されます。

USBモード TOP画面（詳細表示時（例））

2 選曲モードより選曲する方法を選択します。

☆印：HS709D-A／HS709D-W

■ USBフラッシュメモリの場合（MP3／WMA／☆AAC）

全曲 ／ フォルダ ボタンより選択する。

選曲モード

■ ウォークマンの場合（OMA☆）

全曲 ／ アルバム ／ アーティスト ／ ジャンル ／ グループ ／ プレイリスト ボタンより選択する。

選曲モード

□ 全曲 ボタンをタッチした場合

：トラックリストの表示とともに、曲が再生されます。

①再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

□ フォルダ ボタンをタッチした場合 （USBフラッシュメモリ再生時）

：フォルダリストが表示されます。

①再生させたいフォルダをタッチする。

フォルダリスト画面

：選択したフォルダに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

□ アルバム ボタンをタッチした場合☆ （ウォークマン再生時）

：アルバムリストが表示されます。

①再生させたいアルバムをタッチする。

アルバムリスト画面

：選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

☆印：HS709D-A／HS709D-W

□ アーティスト ボタンをタッチした場合☆ (ウォークマン再生時)

：アーティストリストが表示されます。

①再生させたいアーティストをタッチする。

アーティストリスト

：選択したアーティストのアルバムが表示されます。

②再生させたいアルバムをタッチする。

アルバムリスト

：選択したアルバムに収録されているトラックリストの表示とともに曲が再生されます。

③再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト

：選択した曲を再生します。

□ ジャンル ボタンをタッチした場合☆ (ウォークマン再生時)

：ジャンルリストが表示されます。

①再生させたいジャンルをタッチする。

ジャンルリスト

：選択したジャンルのトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト

：選択した曲を再生します。

アドバイス

ウォークマン再生時のジャンル(ジャンルリスト)はお客様が入れたものとなります。

□ グループ ボタンをタッチした場合☆ （ウォークマン再生時）

：グループリストが表示されます。

①再生させたいグループをタッチする。

：選択したグループのトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

□ プレイリスト ボタンをタッチした場合☆ （ウォークマン再生時）

：プレイリストが表示されます。

①再生させたいグループをタッチする。

：選択したプレイリストに収録されているのトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

3 設定を終わるには…

画面の 戻る ボタンまたは 閉じる ボタンをタッチする。

： 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 閉じる ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。

アドバイス

次ページがある場合 ▲ ／ ▼ ボタンタッチでページ戻し／送り表示をします。

☆印：HS709D-A／HS709D-W

再生モードを選択する（リピート／ランダム／スキャン再生）

再生モード(リピート／ランダム／スキャン)を選択することができます。

1 画面の 再生モード ボタンをタッチする。

：画面右側に再生モード選択画面が
表示されます。

USBモード TOP画面(例)

手順 2 で選択した再生モードが
マーク表示されます。

2 再生したいモード(リピート ／ ランダム ／ スキャン ボタン)を選択します。

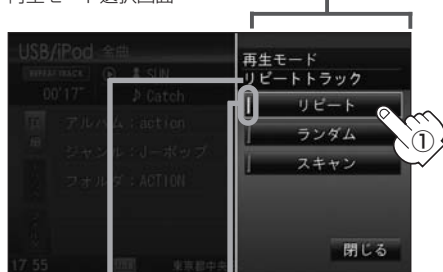
■ リピート(繰り返し)再生する場合

① リピート ボタンをタッチする。

再生モード選択画面

USB/iPod 全曲
再生モード
リピートトラック
リピート
ランダム
スキャン
閉じる
①

選択中の再生モードの
状態を表示

選択時点灯

：表示灯点灯し、再生中の曲を繰り返し再生します。

● リピート ボタンをタッチするごとに下記の
ように用途が変わります。

(表示灯消灯／マーク表示無)

■ ランダム(順序不同)再生する場合

① ランダム ボタンをタッチする。

再生モード選択画面

選択中の再生モードの
状態を表示

選択時点灯

：表示灯点灯し、リスト内の曲を順序不同再生
します。

● ランダム ボタンをタッチするごとに下記
のように用途が変わります。

(表示灯消灯／マーク表示無)

アドバイス

ランダム再生は次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

■ スキャン(イントロ)再生する場合

① スキャン ボタンをタッチする。

再生モード選択画面

選択中の再生モードの状態を表示　選択時点灯

：表示灯点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

- スキャン ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

アドバイス

スキャン解除をすると、再生中の曲で通常再生を続けます。

3 設定を終わるには…

画面の 閉じる ボタンをタッチする。

：TOP画面に戻ります。

アドバイス

マーク表示を消すまでそれぞれのモード再生を繰り返します。

〔リピート・ランダム・スキャン再生〕

USB